

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議の参加の説明と申込用紙を渡し、計画的に参加してもらえる仕組みはあるが、家族の積極的参加はほとんどいない状況である。会議の都度、新規利用者のご家族に声をかけるなど、積極的に呼びかけが必要	1会議につき、最低1名の参加を目指す	1.参加説明の際、最低1年1回の参加を促す 2.新規利用のご家族には積極的な参加を促す	12ヶ月
2	35	消防訓練では、夜間想定訓練について日中で行っているため、実際に薄暗い中での訓練はできていない。	薄暗い中で訓練を実施し、訓練の内容や方法に問題がないか確認する	今年度11月の夕方に避難訓練を実施計画する	12ヶ月
3	40	食事前の口腔体操、唾液腺マッサージが不定期で行われている。計画的な実施が必要。	誤嚥性肺炎による入院の減少を目指す	1.食事前の5分に口腔ケア体操を実施 2.個々の口腔ケア時、口腔内マッサージを行う	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。